

OUJ神奈川学習センター ふゆだより

通巻第45号

2011年1月21日発行

発行:放送大学神奈川学習センター

〒232-0061横浜市南区大岡2-31-1

目次:

- | | |
|--|-----------|
| 「大岡川ブラウオーク
横浜港へ！」に参加
して
青木 博文 客員教授 | 2 |
| 「大岡川ブラウオーク」
に参加しました | 3 |
| 我が青春の横浜を
ブラウオーク | 4 |
| 平成22年学生研修
旅行記 | 6 |
| 学習センターニュース
(地震あなたの家は
大丈夫? / 歌声喫茶/
地域に生かそう生涯
学習の成果ほか) | 8~9 |
| Kーサポートからの
お知らせ | 9 |
| 学生サークルからの
お知らせ / 同窓会か
らのお知らせ | 10
~11 |
| 学習センターからの
お知らせ | 12 |

神奈川(みなとみらい)



東京スカイツリー (2011年1月7日撮影 539m) 2、8、11面に関連記事
青木教授講演会「東京タワーと東京スカイツリー」3月6日(日)学習センターにて

神奈川学習センターの「ご当地まなびー」ができました。

「大岡川ブラウオーク横浜港へ！」に参加して 客員教授 青木 博文



この4月から、神奈川学習センターに客員教授としてお招きいただきました青木博文(専門:建築構造学)です。どうぞよろしくお願いたします。12月4日には、25周年事業 公開講演会で、「地震!あなたの家は大丈夫?」と題した講演会を行いました。また、来年の3月6日には、「東京スカイツリー」に絡めた構造設計の話をお願い

されていますので、ご期待に沿えるように準備したいと思います。

さて、去る11月6日(土)12:00に蒔田公園に集合した我々は、7班(1班10名程度)に分かれて、ゴールの日本丸メモリアルパークに向かって出発しました。大岡川と言えば、5年ほど前にその源流、氷取沢に蛍を見に行った思い出があります。蒔田公園は、大岡川と中村川の分岐点に面しており、江戸時代まで大岡川の河口であったところですが。従って、源流から蒔田公園までの大岡川の上中流域と蒔田公園からMM21に至る下流域では、生態系を始め、相当に異なった川の様相を示しています。

最初に渡った橋は、「山王橋」で、昭和2(1927)年5月復興局建造の鋼板・アングルを用いたスチフナをリベットで綴った鋼橋です。大正12(1923)年9月1日午前11時58分相模湾北西80キロを震源として、マグニチュード7.9、死者15万人弱を出した関東大震災の後、東京から始まった復興事業は、横浜に及んだのが昭和2~4年頃だそうです。八幡製鉄が鋼材を生産し始めたのは1900年であり、鋼材が高価で、かつ生産量も少なかった昭和初期に、幾つもの鋼橋を復興さ



せ、その後、80年も経過した現在でも通用する立派な橋を作ったことは、大変なことであったと敬服するものです。

大岡川と中村川に囲まれた遠浅の入江は「洲乾の湊」と呼ばれ、吉田屋勘兵衛が(1659年)埋め立てを開始、9年の歳月と8,038両の巨費を投じて完成させたと伝えられています。お三の宮日枝神社境内には吉田新田鎮守があり、またその脇には堰(咳)神社があります。

大岡川の次の橋は、「一本橋」で、昭和3年10月建造、山王橋と同じタイプの鋼橋です。橋の名前が一本橋なので、昔は丸太の木が一本架かっていたのではないかと推測する人もいますが、今は、国道16号線として、4車線あり、かつ、歩道も両側に付いています。高欄も新しくしたのかもしれませんが、まああの立派なものです。次の橋までの途中で、材木屋の看板が目に入りました。榎、檜、栂、桂、掬、朴、楠、杉の中で、いくつ読めますか?

次の橋は、「道慶橋」で、昭和2年9月の建造。歩道はあり

ませんが、親柱に大小のリングが6個ついていて、高欄も綺麗です。この橋のもとには、道慶地藏尊がまつられています。「太田橋(昭和3年1月15日竣工)」、「黄金橋(昭和3年4月竣工)」、「旭橋(昭和3年9月竣工)」、「宮川橋(昭和4年1月竣工)」、及び「都橋(昭和3年7月竣工)」は、山王橋から始まる一連の橋と同様の鋼橋で制作し、親柱・高欄も1910年から1930年代までに流行したアール・デコの様式を採用して統一的な雰囲気を出しています。正に、復興局の長期的視野に基づいて、かつ、デザインにも余裕を持って設計施工に当たったものだと、感心することしきりでした。ただし、「長者橋(昭和3年1月20



日竣工)だけは、唯一の石橋(もしかしたら、鉄筋コンクリート造かもしれない。)]でした。

この後は、桜川橋、入江橋、弁天橋、北仲橋と、段々MM21地区に近づいて行きました。こうして、全員が目的地の日本丸メモリアルパークに到着したのは午後の4時よりも少し前でした。夕日はランドマークタワーの向こう側へ沈んで行きました。缶ビールで乾杯して、サポーターの皆さんに感謝の気



持ちを表しました。お疲れさまでした。

(2010.12.12)

参考:しきみ、なら、かば、せんのみ、かつら、きく、ほのき、くすのみ、すぎ



写真 一本橋(鋼橋)の全景

「大岡川ブラウオーク」に参加しました

小澤 清

11月6日(土)のウォーキングに代表の藤田さんから、参加しませんかとお誘いがあり、南区中里に40年ぐらい住んでいますけれど大岡川を川沿いに海まで行ったことがなかったので参加させていただきました。

当日は天気のこと心配であったが、温かく絶好のハイキング日和となりました。11時半に蒔田公園に集合し受付をして資料をもらい、12時からというので近くのスーパーでおにぎりを買って集合場所で昼食にした。

12時に各班に分かれて注意事項や資料などの説明があり、私は1班であった。黄色と青の半天着用者が、放送大学関係者のリーダーたちだった。

学生はもう少し若い方が多いかと予想していたが、リタイヤした方が大半のようである。一般参加者もよく似た年齢層のようだ。



私自身の記録のために、説明やパンフレット・錦絵など印象に残ったことを記します。

最初の見学橋は蒔田公園橋で、説明では大岡川と中村川と別れており、ここから吉田勘兵衛の埋め立てが始まった。

海側に埋め立てが進むにしたがって、運河を造って現在の道路の役目をしていた。それゆえ、「横浜は日本のベネチアだった?」というそうだ。

途中で各橋の建設由来や携わった人々の説明もあり橋の名前と関係が解る。川岸の石積みで荷上場や防潮の笠石や埋めた運河のあとが



よくわかる。運河の埋め立てで目立つのは、1970年代にありその後は現在の道路(首都高速を含む)や地下鉄になっている。ボラと見られる魚もたくさん見えた。釣りをしてる人も居て釣れていそう。エイやカメなども見かけるそう。黄金町駅付近に材木屋さんがあり、木のつく感じの樹種7個ぐらいが看板に懸かれており、難しく読めない。店の方が「木百選」という百種類の木へのパンフレットをくれた。ひらがなが振ってあるが、わからないのが多い。材木屋さんは、家具材の木を扱っており住宅用ではないといていた。黄金町の街の変化も見学し、伊勢佐木警察署黄金町交番の「イセタカ」なる交番の屋根に在るモニュメントを観た。

中区には、伊勢佐木・加賀町・山手の警察署があるが、中警察署は無い。長者橋付近のレンガ造の蔵は歴史がありそうだった。桜川橋では、川、JR鉄橋・一般道・高速道(地下部分)・地下鉄の5個の交通手段の説明があり、これは1977年



「派大岡川」の埋め立てにより、高速道と地下鉄ができた模様だ。八王子方面から港に通じる国道16号・横浜線は、いわゆる(シルクロード)だった。

大岡川の河口では、船溜りを見学しガラスの下に見えた卵型のレンガ製下水管が記憶に残る。運河や川沿いには、材木屋や石材屋・土管屋などが多数あったと聞いた。

橋で建設年代を見分けるのにオリンピック前(1964年)は大まかにリベット接合であり、オリンピック後はボルト接合と考えたり出来る。汽車道の鉄橋は、アメリカ型・フランス型・イギリス型と確か3種類あったと思う。おそらく明治時代(1910年以前)のものか？



解散のあと16時から「日本丸メモリアルパーク」の芝生の上で反省会(懇談会)であった。だいぶ寒くなり、APECの関係で警官の姿や海上保安庁のボードも目立った。

たのしいウォーキングで、大岡川の周辺の歴史もよくわかった。企画された関係者や、資料集めやガイドには感謝します。



我が青春の横浜をブラウオーク

中村 量一

僕の人生で一番大切な時間を過ごした横浜。何でも知っている横浜。ウォーキングに誘われたときは すぐ「ああ 行ってみよう」と思ったけれど いざ その気になった時 大岡川がどこにあるのかも知りませんでした。 集合地が蒔田公園 聞いたような地名だなあ と地図を調べて見たら 長者町 吉野町と昔の市電の駐車場の名が出てくるのではないですか。

伊勢佐木町のちょっと先でした。あれえ、お三の宮があった。思い出しました。伊勢佐木町や野毛の焼け跡とアメリカ人や日本人がぶつかるように歩いていた芋を洗うような人ごみを。その通りに沿ってあった飛行場を。伊勢佐木町に飛行場があったのを知ってる人も今ではあまりいないでしょう。甘いものに飢えていた時代に かっこをつけて おんなのこを誘って入った 喫茶店の高価なコーヒーとケーキ。亡き妻と一緒に食べた甘いケーキ。50年前の喫茶店「コーベル」はまだあるのかなあ。夜学の友達はどうしているのだろう。あの頃は 皆 貧乏だったなあ 今はどうなっているのだろう。懐かしさが こみあげてきました。

12時ウォーキング開始 我が班のリーダーの村



田さんの史跡や碑の前での説明は解りやすく 興味深いことばかりでした。それに引き換え何でも知っていると思っていた僕は何にも知らなかったことが解りました。僕が歩いていた横浜は人の集まるところか友達の家の近くだけのうわべだけだったと解りました。

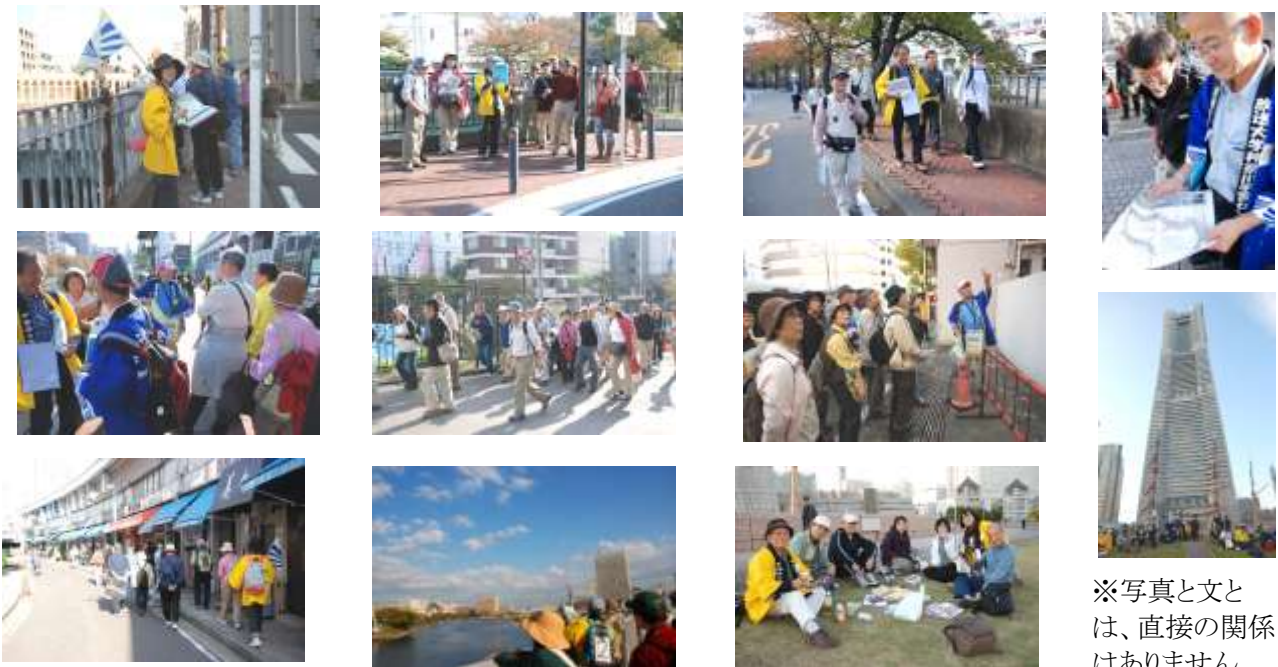
予定のプリント ふしぎイッパイ には書いていなかったけれど戦時中の横浜大空襲 黄金町駅の惨事の話は心に残ります。噂には聞いていてけれど かすかにしか知りませんでした。ああ やっぱ そうだったのかです。戦時中は言論が統制されていて たとえ事実でも そんな事を しゃべれば憲兵に捕まり ひどい目に合わされます。皆だまっていたのです。横浜の復興は ここから始まり忘れてはならない出来事ではないでしょうか。

川の両側には沢山の史跡があり 碑がたっていました。今までは気が付きませんでした。川の水



は澄み沢山のボラが泳いでいるのが見えました。無意識に撮った写真。絵葉書のように綺麗でなんとなく嬉しくなりました。これらの写真を友人達にみせ 我が青春の我が横浜の自慢を出てきそう

な涙をこらえながら話したいです。本当に誘って下さいまして有り難うございました。79歳の部外者にも参加するチャンスを与えてくれた事を感謝します。



※写真と文とは、直接の関係はありません。

放送大学 神奈川学習センター オープンキャンパス

大学概要説明 施設見学 個別相談

放送大学神奈川学習センターでは下記の日程でオープンキャンパスを開催します。「放送大学についてもっと知りたい!」「入学したいけど手続きはどうすれば良い?」など様々なご質問・ご相談にお答えいたします。
～皆様の多数のご参加をお待ちしております!～

1/15(土)	各日 14:00~16:00開催
2/5(土)	2/13(日) 2/19(土)



会場
放送大学神奈川学習センター
(〒232-0061 横浜市南区大岡2-31-1)
市営地下鉄「弘明寺駅」下車 徒歩5分
京浜急行線「弘明寺駅」下車 徒歩12分

お問合せ・お申込み
放送大学神奈川学習センター
電話 045(710)1910

平成23年度4月入学生募集中!

出願期間:平成22年11月15日(月)~平成23年2月28日(月)

放送大学 神奈川学習センター 個別相談会

学生種の選択について・授業科目の選び方
出願票の記入の仕方・必要書類は?
入学から単位修得までの流れ・卒業要件など
ご相談・ご質問お受けします!

「入学及び出願」に関するお一人お一人の相談をお受けする個別相談会を開催いたします。お気軽にご相談・ご質問を!また、視聴学習室での科目ビデオ等の視聴体験や図書室をご案内いたします。ぜひお越し下さい。お待ちしております!

【日時】 2月20日(日)~2月28日(月)まで開催
(※21日(月)を除く)
[午前 10:00~12:00 午後 2:00~5:00]

※「予約制」ですので、予めお電話でご予約をお願いします。



【会場】
放送大学神奈川学習センター
(〒232-0061 横浜市南区大岡2-31-1)
市営地下鉄「弘明寺駅」下車 徒歩5分
京浜急行線「弘明寺駅」下車 徒歩12分

【お問合せ・お申込み】
放送大学神奈川学習センター
電話 045(710)1910

平成23年度4月入学生募集中!

出願期間:平成22年11月15日(月)~平成23年2月28日(月)

平成22年 学生研修旅行記

K-サポート バス研修・行事サポートチーム 村田 カズ子

—山梨バス研修旅行は下見から始まった—

『山梨の産業・文化・歴史を訪ねよう』今年度のテーマにそって、訪問先はミレーの絵画を所蔵する山梨県立美術館(文化)武田信玄の菩提寺である恵林寺と庭園(歴史)ワインセラーシャトー勝沼(産業)の三か所に決定。

皆さんご存知でしたか?土、日、休日限定で一日一往復、横浜駅始発で中央本線直通のはまかいじ号が運行されているのを。はまかいじ号は横浜7:46発=甲府9:58着。旧中央本線軌道跡の大日影トンネル遊歩道と並行する大日影トンネルを通過すると、勝沼ぶどう郷駅。付近には広大なぶどう畑が広がる。AD700年代奈良時代、僧・行基が村人に法薬のぶどうの作り方を伝授したぶどう寺・大善寺がある。山梨・甲州ぶどうの始まりと言い伝えられている。本番前の16日(土)チームの島田貞子さんと二人で今回のメインとなる山梨県立美術館の下見に出かけた。

美術館では土、日、休日限定でアートツアーを開催している。美術館、文学館が建つ一帯は芸術の森公園で、38000本の樹木に調和して、屋外に国内外の著名な彫刻家の作品が14点設置されている。岡本太郎《樹人》やヘンリー・ムアー《四つに分かれた横たわる人体》4/7(これは世界に同じ作品が7つある内の4つ目の作品)全てを紹介できないが、一角にミレーに因みバルビゾン庭園も開館15周年記念に造られている。アートツアーの該当日にあたり、貴重な時間を過ごすことができた。専門ガイド付きのこのツアーは機会があったら皆さんにも是非、お薦めしたいコースである。



—いよいよ研修旅行当日—

10月29日(金)学生34名と渡邊センター長ほか諸先生、職員の7名。総勢41名の参加者で定刻通り、横浜西口天理ビル前を出発。2人の男性チーム員が半被を着用して大学旗を掲げての受付でスムーズな対応ができる。親睦に役立てようと名札も

用意する。名札はサークル協議会から借用し、菅崎さんが奉仕で作成して下さった。バス車内はチームの大木陸夫さんが進行役でチーム員が其々作成したテーマに沿っての資料で事前学習の時間になる。ミレー美術館は美術に造詣の深い島田さん、ワインの原料・ぶどう物語は実務経験豊富な永井藤樹さんが担当。歴史好きで特に夢想国師に興味津々の村田が恵林寺と夢想国師の庭園の解説を担当させて頂いた。11時15分、最初の目的地の美術館に到着。

バスPから芸術の森公園内を進むと屋外の彫刻が目に入る。館内のレストラン“アート・アーカイブズ”で先に食事をすませる。団体なのでカレーかハヤシライスに限定



だったが簡単なサラダとスープがお代わり自由なのも良かった。山梨名物、信玄ゆかりのほうとうも昼食にと考えた



が時間の関係でやむを得ず、断念。4人がけのテーブル、ほぼ貸し切り状態の昼食時は参加者相互の親睦の時間になる。

美術館は1978年に開館。1975年にミレーの『種をまく人』をニューヨークのオークションで2億円で落札して時の話題となり「ミレーの美術館」として歩んできたが、2009年1月6日に常設展示室を改修して、新しく「ミレー館」の誕生になった。特別にガイド2名付いて頂き簡単なガイダンスの後、二班に分かれて鑑賞する。『種をまく人』が2点存在すること、ミレーの四季其々の絵があること、珍しいパステル画が鑑賞できたことなどガイド付きで、絵の理解が容易に出来て大変良かったと喜ばれた。フリー



鑑賞の時間もあつたが時間が足りなかつた人は、はまかいじ号で再度来館されてみてはどうでしょうか。「ミレーとバビルゾン派の作品」の他にも「山梨県に關係の深い作品」で紹介されていた日本画家三人展(家族)はミレーとは別の心地良さを覚えた。



恵林寺では塩山(地名)の信玄館にバスを止め置き、西参道から恵林寺に入る。織田信長の焼き討ちに遭った三門を先ず案内し

て快川国師の有名な遺偈(高僧の臨終に際しての境地)『安禅不必須山水滅却心頭火自涼』を確認する。その後、本堂から庫裡を通り、信玄・柳沢吉保(江戸時代甲斐を治める)の廟を巡り、庭園を回廊から眺める。恵林寺を開山した夢想国師は鎌倉、



室町幕府の歴史にも深く関わった僧であり、今



でいう庭園プランナーでもあつた。山梨、鎌倉、京都、岐阜などにその足跡が残る。「是非、足跡を辿ってみたい」とアンケートにも感想が認められていた。禅の悟りを表現した名園、瑞泉寺、円覚寺は近い。

最後に訪れたのは勝沼ぶどうの丘の瀟洒な建物、ワインセラー“シャトー勝沼”である。地下のワイナリーに先ず案内され、収穫期が過ぎているので実際を見ることは



できなかつたが放送大学のそれもシニアの面々の見学と知り、工程についての丁寧な説明を聞く。

コルクの材質については専門的な話題も出て活発な質疑応答も交わされた。別棟で、何種類ものワインの試飲、ブドウジュースもあり、お楽しみの時間が過ぎる。



復路の車中での先生方のミニ講座は大変興味深いものがあつた。特に藤原先生(植物生態学)の人が手を加えたところの自然破壊・草や樹木と土地の關係、外来種がはびこり在来種を追いやり自然体系を変えることの話は身近な問題だけに考えさせられる課題であつた。

ーバス研修旅行を終えてー

今回のバス研修サポートチームの企画・資料作成・下見・当日・アンケート集計。一連の取り組みが支持されたことは参加者の皆さんのアンケートから窺い知ることができ、研修旅行の満足感に繋がつたものと、自負している。特に、島田さんの「ミレーとバビルゾン派について」の解説は皆さんから高い評価を受けた。続く、永井藤樹さんの「ぶどう物語」はぶどうの歴史から横浜のぶどう作りまで実体験のもとに記述されていて反響も大きく、昼食時は質問が殺到したようである。後日、原田先生から「資料が手元に残ることは学びをさらに深めること、今回の実績を今後も繋げていって欲しい」と励ましの言葉を頂き、嬉しくなり(サポーターの)やりがい皆さんにもお分けしたくなりました。是非、サポーターチームのお仲間になりませんか!



公開講演会「地震あなたの家は大丈夫？」

12月4日神奈川学習センターにて、青木博文客員教授の講演会「地震！あなたの家は大丈夫？」が開催された。会場には、放送大学生および学生以外熱心な参加者があった。

講演は、会場のみなさんの住宅の状況、構造や築年数などの質問で始まった。そして、過去の地震の話から、地震を教訓に建築の基準が改められ、地震のよって人命が失われないように、また、建物の機能が維持できるようにと変遷していること、建築思考の変更を伴った改正が1981年に行われこの年がキーポイントになることなどを話された。

新潟地震、兵庫県南部地震の写真などに先生の説明



がついて知識が深まったように思った。とくに、神戸に作られた実物大振動実験装置「E-ディフェンス」のビデオ映像は、実際の震災現場に居合わせるような



感覚になって、恐怖映画ではない「本物」の怖さが伝わってきました。

多くの方から質問が続き、講演が終わってからも、個別質問の順番待ちの列ができていました。これをきっかけに、放送大に関心をもたれた学外の方もいました。

次回、学習センターの講演会は右のとおりです

青木先生のご講演は11面右下をご覧ください。

神奈川大学 放送大学連携事業
おしらのサイエンス

第1回 2月7日(月) 10時~12時
「おいしいのひみつ」
私達が食卓に上っている食品のおいしさに
関わる成分についての講演です。

第2回 2月8日(火) 10時~12時
「スパイスの魅力」
スパイスの種類の多さや健康増進、生活習慣病予防を
目指した研究についての講演です。

場 所 神奈川大学「丁ネスタシヨシヨセンター」
(原宿南中野3-3-17)

講 師 放送大学教授 中野 純二 氏(農学・食品機能科学)

受講料 無料

申込み はがき、FAX、マイタウン
クラブ(10094)に〒佐野-
西尾(ふりがな)、電話番号
を裏面(1月7日)迄。

〒242-0211 放送大学
TEL 046-225-2512
FAX 046-225-4612

主催：原宿南・放送大学神奈川の学習センター

歌声喫茶

放送大学神奈川合唱団 赤松 孝子／結 紗綾香

11月27日(土曜日) 1時から3時までこの日は行事が多い日だったので集まって下さるか心配でしたが20名の方がいらして下さいました。



懐かしいロシア民謡で トロイカ ステンカラジン等を歌いました。伴奏はプロのギタリストの富田有さんが協力してくださいました。面接授業の休み時間に飛び入りで参加して下さいました方は久しぶりに歌って楽しかったと又授業に戻られた方も 又本格的に合唱を学んでいるような方 そして20代の方から70代の方までいましたのでロシア民謡を歌えない人もいました。今後の課題といたしまして幅広い年代の人が歌える歌の選択も考えなければいけないと思いました。

赤松 孝子

「初めての歌声喫茶」

不安と緊張の中、参加した歌声喫茶。普段歌い手として、一人で唄うことが多い私には、今回の歌声喫茶のように、年齢も性別も違う方々と、一緒に唄わせていただくという経験は初めてで、何もかもが新鮮でした。皆さん、唄っている時の表情は明るく楽しそうで、また真剣な眼差しがそこにはありました。

最後に、私のミニライブもやらせていただき、このような機会を与えて下さった合唱団

の皆さんには、感謝しております。

音楽は、音を楽しむと書きますが、あの日のように笑顔で唄うということは、きっと参加された皆さんの、心の栄養になったのではと思います。

結 紗綾香



公開学習会「地域に生かそう生涯学習の成果」

Kーサポート

11月27日サニープレイス座間(座間市緑が丘)で、放送大学神奈川学習センターと県央8市(座間市、厚木市、綾瀬市、伊勢原市、海老名市、相模原市、秦野市、大和市)による公開学習会「地域に生かそう生涯学習の成果」が開催されました。

前半は、相模原の「布おもちゃサークル・ピノキオ」大和の「ボランティア講師の会」、「えびなグリーン&カルチャーカレッジ」、「座間ふるさとガイドの会」による事例発表。みなさん、地域に根差した特徴的な活動を熱心に語っていただきました。



後半は、青山学院大学の鈴木 眞理 教授による講演「生涯学習の成果と地域の活性化」。生涯学習には、すぐに成果の出ないもの、公共の目的

を持つもの、社会教育も含まれている。生涯学習は、近年地域で担われることも多くなり活性化しているが、民間でやりにくい部分で公共性のあるものは、しっかりと行政が担ってほしい。とのことでした。



〈入江サポーターの感想〉当日は、会場で机や椅子、配布資料を作って並べる作業、受付で資料とアンケートを配る、質問される方にマイクを渡す、アンケート用紙の回収、後片付け。知り合いの方だけではなく予約してないのですがと言われて来られる方もおられました。受付で待っている間に「何か目標を持たないと続かないよ」や「他の人との交流がないからね」と話しおり前にも「一人で勉強してるから他の人のこといろいろ聞きたい」と言われた方がおられ情報が入って来る場でしたので参加出来てよかったです



○学習支援チーム

Kーサポート学習相談会、来学期も開催します。

4月16日から6月19日までの土曜日と日曜日、午後1時から4時の間に、2階談話室の相談コーナーにお越しください。予約は不要です。

放送大学での学習に関して困っている点に限らせていただきますが、まずは気軽に何でも相談にきてください。5月下旬に提出する「通信指導」についても、助言や指導いたします。

談話室で電子レンジが使えます。

昨年11月から学習センター2階談話室に、電子レンジが設置され電気ポットとともに、みなさんが使えるようになりました。この電子レンジは、今年度末で短期大学として閉校となる、放送大の単位互換校「県立外語短大」(磯子区岡村)から寄贈されたものです。便利に、大切にお使いください。



なお、同短大は、県立国際言語文化アカデミア(栄区小菅ヶ谷)に再編され、1月22日開所します。

○Kーサポート事務局より

3月末で、Kーサポートは活動開始後、丸3年を迎えます。活動を担ってこられた一人一人のサポーターの皆さんの熱意と地道な努力に感謝するばかりです。各チームでは、さらに活動を充実、発展させるため、新サポーターの参加を待ち望んでいます。

放送大・大学院の在學生で活動に関心のある方ならどなたでも登録できます。また今春、卒業・修了後に「何かやってみたい」と思っている方も、在學生や神奈川学習センターに力を貸していただけませんか？登録用紙は事務室窓口で求めるか、次のアドレス宛にメールで問合せや申込みもできます。

事務局E-mail:ksupport@ouj.ac.jp ご連絡をお待ちしております (事務局担当 垣谷江里子)

学習センターだよりでは、みなさまの投稿を募集しています。送り先、お問い合わせは、ksupport@ouj.ac.jp または、学習センター事務室、編集部員まで。

OUJ神奈川学習センターだより編集部

笠井、赤松、家田、木下、入江、津村、笹崎
(以上、Kーサポート機関紙編集チーム)

垣谷(Kーサポート事務局) 石塚(学習センター事務室)

学生サークルからのお知らせ

○神奈川放友会

神奈川放友会は「交友を楽しみながら放送大学で学習を続ける会」です。

*****主な活動*****

★会員相互研究発表 ★リクリエーション

★会内同好会の活動 ★パソコン教育活動

2月:2月20日(日)「旅に行こう会」小田原

・“かまぼこ・ちくわ手作り体験”→鈴廣

・県立生命の星・地球博物館および小田原城

3月:3月20日(日)合同研究発表会(太極拳)

3月27日(日)お花見・卒業祝賀会

年会費:2千円;但し10月新入会員は千円

ホームページ→<http://kanagawa-hoyukai.jp/>

文書責任者 神奈川放友会 金田 保男

○人間学研究会

1. 例会の予定(いずれも午後1時開会)お問い合わせ・参加申し込み:安田武夫TEL045-775-0879

4月3日(日) 14時~ウズベキスタンの悠久の歴史と文化(仮) 胡口靖夫 ウズベキスタン国立サマルカンド外国語大学教授

2. 歩きましょう

(お問合せ:大出鍋蔵 TEL046-841-7937)

2月6日「第5回鎌倉の碑ウォーク」

2月12~24日「南米パタゴニア地方の旅」

3月26~27日「第2回成田街道を歩く」

4月7~14日「アメリカ西海岸の旅」

○韓国語同好会

月例会;第一・第三土曜日(変更有)見学自由!

10:00~12:00 通常学習

13:30~15:30 自主学習

講師;横浜国大研究員 金 蘭美先生

ホームページ <http://www.hangugo-club.org>

連絡先 murata@hangugo-club.org

※ 留学生との茶話会を計画しています。

○うえるかむKanagawa

英語のニーズは高まっています。Mr. Richardのレッスンと共に楽しく英語を学びませんか!

*例会は毎月第2第4水曜日(例外あり)

午前はカリフォルニア大学出身のRichardとの英会話。午後はEnglish songとGroup study。

*「うえるかむ名画座」は随時開催

掲示板にお知らせします。

*2月23日(水)午後1時15分より1時間程、原田順子先生によるお話。どなたでもご参加下さい。

*活動の様子はホームページでご覧になれます。

<http://welcome-kanagawa.jimdo.com/>

*問い合わせ 星 reikosunflower@yahoo.co.jp

090-4054-8282 (片野記)

○中国語学習会

☆学習日:第一、第三日曜日

☆学習時間:10時~12時 中級(王励老師)

13時~15時 初級(楊雪老師)

我が国の文化、言語などに影響を与えた国、近くて少し距離感のある国、難しいことはさておき純粋に中国語を楽しんでいます。学習日にぜひ見学にいらしてください。

☆連絡:万場(まんば)由美子

(046-293-5521)

○放大かながわレク・サークル

★パソコン部:個人のニーズに応じた学習。

学習日時:第1、第3水曜日 13時30分~15時30分。

場所:神奈川学習センター 実習室:申込制

★ウォーキング部:月1回、「東海道五十三次」

実施中。名所旧跡文化施設等も対象

★ウォークラリー:横浜市中区主催に毎年参加

★その他観劇、観光、映画、美術鑑賞等。

上記の各種活動はいずれも自由参加。

—会員募集中(随時申込・受付)—

問合せ:佐々木恭夫Tel/Fax045-871-7700

E-mail ugk37913@nifty.com

○ダンスサークル (社交ダンス)

レッスン日 毎月第2第4火曜日
 時間 午後2時～4時まで
 場所 第7講義室 当日入り口に掲示
 内容 初歩的なステップより指導
 (ブルース、ワルツ、ルンバ、ジルバ等)
 体育実技の単位取得可能です
 親睦旅行やパーティを実施しています
 何時でも入会出来ます。
 連絡先 TEL045-933-9753 宮川 京

○神奈川合唱団

NHKホールで歌いましょう。
 ☆卒業式に向け (3月26日NHKホールにて) 学歌練習に力を入れ指導を受けています。(参加者募集)一緒に歌いましょう。
 ☆3月20日(日) “うたごえ喫茶”
 午後1時30分～午後3時、神奈川学習センターにて 参加自由 (歌いたい方)
 ☆合唱練習日時、場所: 第1、第3水曜日
 午後6時～8時30分 大岡地区センター (学習センター向かい)
 連絡先 家田 0466-37-7545
 赤松 044-288-0655

○資格取得研究会

看護、福祉分野のキャリアアップや進学・就職を目指す集まりです。現在、主に看護師を目指している方、看護学士と放送大卒を同時に目指す方、医療関係、福祉関係のキャリアアップなどを目標にしている方で構成されています。内容は例会(情報交換)と講演会の聴講など。

これからの例会予定

- ・2月26日(土)10:00学習センター第6講義室
 - ・3月12日(土)10:00 神保町～上野ツアー
 - ・4月3日(日)13:00 学習センター第5講義室
- 会費: ¥500(1年間)

ホームページ…<http://shikaku.yumesora.net>

お問い合わせ…080-5546-7913(はこざき)

神奈川同窓会からのお知らせ

神奈川同窓会は創立20周年の記念誌『波濤』40号を発行と、シンボルマークや会旗の作成などの記念事業を進めてきました。学習センターからは、同窓会会員に「学習センター施設利用証」が発行されました。会員の一人が「卒業しても学習センターに行けるんだ」と早速合唱団に復帰して、学歌の練習に励んでおられます。「図書室を利用できてうれしい」などの喜びの声もありました。

☆ 同窓会の今後の予定としては、

1. 映画鑑賞会:3月6日(日)13:00～13:30講演と、13:30～17:30「アラビアのロレンス」の映写
2. 第4回サークル合同講演会:3月20日(日)13:00～13:15 DVD映写:「バングラデシュの現地報告(仮題)」と、13:15～14:00 講演:「バングラデシュのこどもたちとフォスタープラン」を、講師:平田 泉氏(プラン・ジャパン 支援サポート部)で行います。ちなみに、これはサークル合同講演会の第2部として、神奈川同窓会社会貢献活動講演会として行われるものです。なお、第1部は「太極拳をやってみよう」10:00～12:00、第3部は「歌声喫茶」14:20～16:00となっております。

行事・イベントのお知らせ

○青木博文客員教授講演会

「東京タワーと東京スカイツリー」

3月6日(日)10:00～神奈川学習センターにて

○同窓会主催講演会と映画会

3月6日(日)13:30～
 神奈川学習センターにて

○サークル協議会講演会・歌声喫茶

3月20日(日)神奈川学習センターにて
 10:00～太極拳
 13:00～フォスタープラン報告
 14:20～歌声喫茶



学習センターからのお知らせ

◆ 学生募集について ◆

学ぶ喜びをより多くの方々に知っていただきたいと思い皆様のご家族・ご友人・知人に放送大学の魅力や利用方法をご紹介下さるようお願いいたします。(お一人ご紹介で1点プレゼントの「ご紹介キャンペーン」実施中です。)

【平成23年度第1学期入学(4月入学)の教養学部生、大学院修士選科・科目生】

出願受付期間:平成22年11月15日(月)～平成23年2月28日(月)

◆ 科目登録申請について ◆

平成23年度第1学期の科目登録申請は下記のとおりです。登録を忘れないようご注意ください！！

申請期間:平成23年2月8日(火)～平成23年3月1日(火)[郵送必着]

平成23年2月8日(火)～平成23年3月3日(木)18時[Web]

対象学生:平成23年度第1学期に引続き学籍がある方

注意事項:◎在学生の次学期の科目登録(放送授業及び面接授業)申請です。

入学(出願)手続きとは申請期間が異なります。

◎インターネットでの科目登録も可能です。詳細は、「科目登録申請要項」をご確認ください。

◆ 特別聴講学生募集について ◆

放送大学(神奈川学習センター)では、**横浜国立大学**が放送大学と相互に単位を互換する協定を結び、双方向による単位互換を実施します。

これにより、放送大学の学生(全科履修生)は、単位互換協定を締結している横浜国立大学の授業科目を履修することができ、修得した単位は、放送大学の単位として認定されます。

平成23年度第1学期の募集については平成23年2月以降に神奈川学習センター掲示板・ホームページで周知いたします。

1. 出願資格 ①全科履修生 ②本学の在学年度が1年以上の者 ③放送授業科目において30単位以上を修得した者(出願先「横浜国立大学」へ通学が可能である者。)

2. 出願のための履修相談先
神奈川学習センター事務室窓口

◆ 神奈川学習センター 改修工事について ◆

センター1階(内装)の改修工事を行うことになりました。工事期間中は、センター1階の通行制限や騒音等で大変ご不便・ご迷惑をおかけしますが、ご協力くださるようお願い申し上げます。

工事期間:平成23年2月1日(火)
～平成23年3月31日(木)

放送大学神奈川学習センター
平成23年度4月入学生募集中!

ご家族・ご友人・知人
ご紹介キャンペーン

多くの方が学ぶ機会を求めています。学ぶ喜びを知らない方も数多くおられます。学ぶ喜びをより多くの方々に知っていただきたいと思い皆様のご家族・ご友人・知人に放送大学の魅力や利用方法をご紹介下さるようお願いいたします。

学習センター購入向けのご紹介特典にご記入の上事務室窓口へお持ち下さい。センターから郵送要領をお送りいたします。たくさんのご紹介お持ちしております!

キャンペーン期間
平成23年2月15日まで
おプレゼントがなくなり次第終了させていただきます。

放送大学神奈川学習センター 〒232-0361 横浜南青区大橋2-31-1
TEL 045-770-1910 FAX 045-770-1914